



りっぷ ろーかる いんふおーめーしょん ペーパー
L I P (Local Information Paper) とは……

ひらかたし じんはつ ふくし きょういく ぶんか かんきょう
枚方市民発の、福祉・教育・文化・環境・ボランティアなどの

じょうほう けいさい ちいき みつちやくがたじょうほうし
情報を掲載する地域密着型情報紙をめざします。

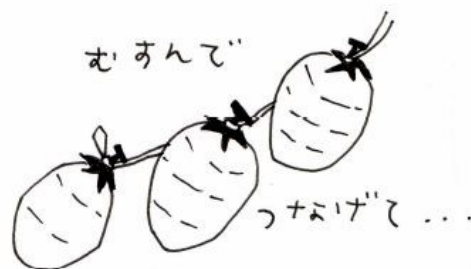
2010年 12月号



獲得した金メダル♪



獲得した、ふれあいファンド♪



🍴 [枚方の「共に学び共に育つ」教育は今(8)] 「障害児教育」って、特別な教育をすることなの？」

🍴 映画 「はながゆく。」を見てみよう♪

🍴 [スペシャルオリンピックス報告] 晴れ舞台で金メダルを獲得♪

🍴 [簡単クッキング] 伝統のドライフルーツ 干し柿♪

🍴 ふれあいファンド、受賞しました♪

🍴 [ブログ連動連載 言いたい放題! アッキー28号]

15歳・自閉症の子との日々を振り返ると……♪

🍴 イベント/サークル情報

🍴 編集局より/LIP配布場所/会計報告



こぼれ落ちた
種たちが、
いっしょに
芽を出して、
たくましく
繫がりが
できました。



「LIP編集局」 <http://www.love-dugong.net/lip/>

連絡先

メールアドレス: lip@love-dugong.net

TEL: 070-5653-6913 (18時以降) FAX: 020-4665-8668

郵便振替口座 00920-8-120259 (LIP編集局)

枚方の「共に学び共に育つ」教育は今 (8)

これまで、障害のある子もない子も、地域の普通学校で「共に学び共に育つ」教育を大切にしてきた枚方市。ところが今度、初めて支援学校（養護学校）がつくられることになり、議論を呼んでいます。今こそ、枚方が育んできた「共に学ぶ」ことの意味を問い直したい。市民に思いをききながら、考えます。

「共に学ぶ」教育の実践からみえてきたこと

“障害児教育”って、特別な教育をすることなの？

これまで7回にわたり、枚方の「共に学び共に育つ」教育の歴史をつくってきた人たちに体験や思いをうかがってきました。今回は総集編として、みなさんのお話からみえてきたことを、5つの視点からふりかえってみたいと思います。

【視点1】“重度”の子も、子ども集団の中で成長する

枚方の「共に学び共に育つ」教育は、養護学校からも拒否されていた“重度”の子どもたちを、地域の学校で受け入れることから始まりました（寺嶋榮さんらが担任した開成小学校の「重度障害児学級」。2009年12月号）。その子たちを普通学級で共に学ばせてみると、子どもどうしのかかわりのなかで、教師の予想をこえた成長をとげたのです。

一般に“軽度”の子は地域の学校、“重度”の子は支援学校がふさわしいといわれますが、この事実は、障害の程度にかかわらず、どの子どもも、子ども集団のなかで大きく成長する可能性があることを示しています。枚方市の小学校で初めての養護学級（開成小学校）を担当した谷崎牧人さん（2010年8月号）の「集団のなかでないとつけない人格がある」ということばが胸にひびきます。

【視点2】専門知識より、子どもと向きあう姿勢が大切

障害のある子どもの教育には、障害に対する専門的な知識が必要なのでしょうか？ しかし、取材した元教師のみなさんのなかに、あらかじめ知識をもって取り組んだ人は一人もいませんでした。

自閉症の鶴島芳樹さん（2010年4月号）を香里小学校で担任した家高富美子さん（2010年6月号）の、トランポリン代わりにベッドを教室に入れるというユニークな実践は、一人の子どもとして鶴島さんに向きあい、その「したいこと」を探るなかで生まれました。第四中学校で鶴島さんを担任した本多利子さん（同号）は「理屈じゃないと思う。いっしょに生活するなかで、やっぱり人間だから、わかっていくことが

ある」と言います。専門知識よりも、まず大切なのは、目の前の子どもの現実を見て向きあっていく姿勢なのだと思います。

【視点3】地域で学ぶことは

地域で生きることにつながる

地元の校区の津田中学校で学んだ松本晃さん（2009年10月号）は中学卒業後、「であいの会」で営業に回ると、地域に顔が売れていたため、順調に売り上げを伸ばし、会の運営を軌道に乗せました。鶴島芳樹さんは新聞販売店に勤めた時、第四中学校の陸上部で後輩だった従業員が「先輩やし、よく知っているから」と、快く受け入れてくれました。

地域の学校で学ぶことは、地域の人たちとつながれることです。松本さんの父親の宏さんが言うには、「養護学校ができたとして、問題は卒業してから。それで地域で生きられるのでしょうか」。

【視点4】共に学べば

障害のある子もない子も豊かになる

枚方第二小学校で西岡陽子さん（2010年10月号）が行った、自閉傾向をもつ“かっちゃん”の作文をクラス全員で共同して書く授業は、他の子どもたちにとっても作文の書き方を深く学べる体験でした。

「障害のある子がいきいきする授業は、みんながいきいきする授業」。枚方市教育研究会の「子どもをみつめる会」を主宰してきた関山域子さん（2010年2月号）は、そう言います。障害のある子も共に学ぶことは、障害のない子も含めて、みんなが豊かに学べる場をつくることにつながるのです。

【視点5】教師どうしの学びあい

優れた実践をつくる

枚方第二小学校の創意あふれる授業は、西岡陽子さんと他の教師3人がチームを組み、毎週1回、話しあってつくり出していました。枚方市全体でも、かつては「子どもをみつめる会」などの研究会に教師たちが自主的に参加し、自由に意見を聞かせながら授業研究を行っていたと聞きます。

教師どうしで学びあい、高めあう機会が豊富にもたれていたことが、「共に学び共に育つ」教育の優れた実践を支えてきたのです。でも、いまの学校にはたして、そんな余裕はあるのでしょうか。

文/フリーライター・合田享史

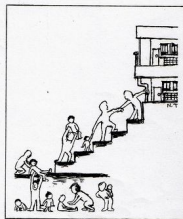
城をつぶしあうところから

一障害児教育の方向を探る一

枚方市立開成小学校 養護学級

寺嶋 栄・宮崎隆太郎

西尾ちさ子・浦谷 征美



枚方市養護教育推進委員会 報告集 第1

（写真説明） 開成小学校「重度障害児学級」の教師たちによる手作りの実践報告集、『城をつぶしあうところから』。枚方市立中央図書館にあります。

小学校(枚方市)・中学校・高校(大阪市生野区)と地域の学校に通い、高校卒業後は大学に行きながら就職をめざしてきた赤阪はなさん。

彼女の就職活動と日々の生活を追った映画「はながゆく。」の上映会が各地で行われています。

★映画について★

「はながゆく。」が完成してもうすぐ半年がたちます。この間に、たくさんの方に映画を見ていただきました。6月の試写会を封切りに、全国各地での上映会、福祉や教育系の大学の授業、またある時は高校の人権学習。その度にいろいろなご意見・指摘も受けながら、出会いを広げてきました。

この映画は、21歳の赤阪はなの就職活動を追ったドキュメンタリー映画です(企画:石神記念医学研究所精神保健福祉事業部、映像製作:(株)ライフインパクト)。2009



ありえない? 特別? だけど、やってる! 楽しんでる!?
共生社会、誰もがちゃんと生きていける社会って……?
とにかく映画、見てください~!

です。はなさんが講師に行っている大学の学生がこう言いました。「私は、はなちゃんが大学に講師に来ていて、そこで知り合って仲良くなって遊びに来ているだけだから、特に何かを一緒にやったわけじゃないしあまり話せることがない」。大学の講師と親しくなって家にも遊びに来たり一緒にご飯を食べたりしているだけ。確かにこれだけを聞くとあまり特別なことではないように思います。でも、聞く人が聞くと、それが特別なことに思えたりするのです。たとえば「重度の障害者が働いてお給料をもらっていること」、「仕事先で友人を作ること」、「障害者と友達になったことを何も特別

映画「はながゆく。」を見てみよう♪

年の夏から冬にかけて撮影をしました。本編 45 分間の映像の中に、小・中・高と地域の学校に行ってきたこと・大学生活・就職活動・講師の仕事など、さまざまなことに仲間と一緒に取り組んできたはなさんの様子が描かれています。

★何を「特別」と思うか★

各地での上映会に呼ばれたとき、たいてい誰か友人と一緒に講演をします。はなさんは言葉をしゃべらないので、その代わりに同じ経験を共有した友人が話すという面と、友人と取り組むということ自体が一つのメッセージになるという面があると思います。

先日、三重で行われる上映会の準備をしていたときにおもしろいことがありました。三重には友人 7 人と一緒に行くことになっています。みんなで、当日話す内容などの意見を出し合っていたときのこと



に思っていないこと」。そういったことが「特別」である場合がある。むしろ一般社会から見たらあきらかに特殊な状況だったりするわけです。

映画の中に出てくるさまざまなシーンも、見る人によっては「ありえない」「特別」なことかもしれません。いつも上映会の感想でも賛否両論です。でも、本当に「特別」でいいんでしょうか。共生社会、誰もがちゃんと生きていける社会って、こういうことの先にあるんじゃないかなと思います。ぜひ

多くの方に見て、考えていただきたいです。

✎ 赤阪はな・吉永香織

上映会情報:

映画公式ブログ <http://ameblo.jp/hanagayuku/>

お問い合わせ: akahana0218@yahoo.co.jp

なにわに集え 挑戦者! 夢と勇気をもって!

スペシャルオリンピックス日本

自分へ チャレンジ! 明日へチャレンジ!

11月5日～7日、『なにわに集え 挑戦者! 夢と勇気をもって!』をテーマに大阪府内12競技10会場で、スペシャルオリンピックス日本・夏季ナショナルゲームが開催されました。

5日の初日は、開会式が盛大に、大阪城ホールで開催されました。

6日は12競技10会場で日常のプログラムトレーニング予選が開催されました。

7日は、12競技10会場で日常のプログラムトレーニングの決勝が行われ、表彰式が行われました。なみはやドームにて閉会式も盛大に開催されました。

僕は、4年前のスペシャルオリンピックス日本・夏季ナショナルゲーム・熊本大会に引き続き2回目の参加でしたが、顔なじみのアスリートが、見事にメダル獲得されました。おめでとうございます。バ

ンザイ! バンザイ! バンザイ!

今回は、地元大阪で開催されましたが、大会期間中は、家族と別れて、各宿舎で泊まりました。というのも、競技だけでなく、開会式、閉会式、表彰式、宿泊施設での共同生活などを通じて、自立性と社会性を高め、コーチやボランティアや関係スタッフ等と交流し、理解と友好を深めます。僕も高校時代は、家族と離れて、寮生活でした。同じ屋根の下で、同じ釜のメシを食い、同じ入浴し、起床し、就寝することにより『大きな絆と宝物』になります。

僕は、今夏(8月5日)で、『スペシャルオリンピックス』に参加して10周年になりますが、LIP愛読の皆様方も、これからも、『スペシャルオリンピックス』をご支援、ご声援、応援を、よろしくお願いします。

落合正弥(LIP)

晴れ舞台で金メダルを獲得♪



森永小百合さん



金メダルやったで!! 夏季ナショナルゲームの決勝戦を終え、小百合から私の携帯に届いたメールです。

残念ながら決勝戦は応援に行けなかったのだが、開会式と初日(予選)は会場に行き、娘や全国各地から集合したアスリート達の緊張や歓喜や奮闘を身近に感じる事ができた。勝利した時に見せる笑顔のピースサイン、負けて悔しがる姿に、この大会に出場するまでのことが思い出された。

小百合がスペシャルオリンピックスを知ったのは約8年前。バスケットボールに所属していたが、卓球を始めて5年近くになる。

ナショナルゲームは卓球で出場させていただいた。運動神経の鈍い娘が、小さなラケットと小さな球……ラリーなど夢のような状態だったのが、日曜プログラムに通い、熱心なコーチや共に練習に励む仲間たちのお陰でナショナルゲームで金メダルをもらうまでに成長できたのだ。

地域の学校で笑顔のない、“お地蔵さん”と言われた娘がナショナルゲームという晴れ舞台に立ち、自分の力で金メダルを獲得できたことが、母として大変うれしく思う。これからの娘の自信につなげていきたいとも思う。

私が少し感激している傍らで、娘は宿泊先のバイキングがおいしかったとか……他県から来た男子アスリートと仲良くなれた等と言っている。これが娘の正直な感想かもしれない。

頑張った娘(アスリート)へ贈りたい 絶対に、君には君にしかできない、この世の使命がある。

あなたには、あなたでしか咲かせられない人生がある。何を疑ったとしても、このことだけは疑ってはならない。

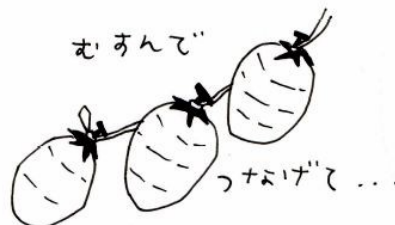
最後に大会を通じアスリートを支えて下さったコーチの皆さん、全国のボランティアの皆さんに感謝します。

森永弘美

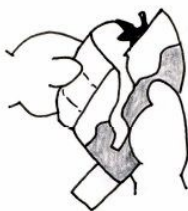
簡単クッキング 伝統の ドライフルーツ 干し柿



①渋柿を買ってくる。(1個100円前後)



③ヘタのところのT字型枝をヒモでしばる。
(100円ショップで麻ヒモを買いました)



②ひたすら皮をむく。



④雨にぬれないところに干す。

⑤2週間も干したら食べられます。あまり干しすぎると固くなる。ときどき、手で揉むと軟らかくなる。



画：宮地なおみ 文：わたなべ

地域貢献NPOサポートファンド(ふれあいファンド) 2010年度 枚方信用金庫賞 受賞しました♪



財政難に悩んでいたLIPは、ふれあいファンドに応募し、めでたく受賞♪ 受賞4団体のうち、なんと3団体もLIP編集局関係者が！ びっくり&ちょっと誇りたい気分です。これで当面の財政難も回避でき、めでたし、めでたし♪ 良いお正月を迎えられます(笑)

写真、右から

■LIP編集局

■みんなでつくる広場 ちょこっと

■放課後クラブ チャレンジ・キッズ

(11月22日表彰式にて)

ブログ運動連載

言いたい放題! アッキー28号

～高校に行きたいねん! 障害生徒の「お受験」編～

2010/11/17 15歳・自閉症の子との日々を振り返ると……

「みんなと一緒に高校を受験したい」との思いをみんなに伝えたい、そのために、「受験します」という宣言を書きましよう、と勧められ、昨日文章を書いていた。

過去、現在、未来の希望、の三つのことを書いていくのだけれど、ついつい思いが募って、いろいろ書いてしまう。

中でも、生育歴。

保育所から、養護学校小学部入学。放課後は、保育所で一緒だったお友達と一緒にH小留守家庭児童会(学童保育)に通い、そこで「集団での学び」を実感したということ。

H小留守家庭児童会、ということを書いていると、胸がきゅんと切なくなった。子どもが6歳から9歳までのこと。私はといえば、いろいろな人達、支援者や協力者と出会い、仕事も広げ、女性会館での学びからはじめて、市民活動や文化活動にかかわっていくようになったのだなあ。その出発点として、自信もそんな

にない中で、世界が広がっていく。涼しい風に吹かれて、未知の広野を感じながら、ころころさーいような、そんな時だったんだなあ……。

つくづく思っ、その頃の自分がいいとおしくなった。

そして、この留守家庭児童会での経験が、その後の息子と、母の私の生き方に、「地域の学校に戻る」という大きな変化をもたらすことになったのだなあ。その重大さに、はじめて気がついた。

そして、4年生で小学校に転校してからの具体的なエピソードなどがあれば、と助言され、そうだー、と思い出しながら。

女の子を中心に、クラスの子も達が、積極的に息子にかかわってくれたこと。

はさみが使えるから、お楽しみ会では切り絵をしよう、お母さん、「宿題」作ったから、お手数ですが、おうちで、一緒にやらせてあげてください、と同級生か

【アッキー自己紹介】 自閉症の上の子は、中学三年生。卒業後の進路をこれから決めねばなりません。いきいき楽しく、彼なりの学びを豊かにするには、どんな学校に行けばいいのか? いや、行けるのか!? 今日母親で「泣き笑い」。どうぞ応援くださいー!

らお手紙つけて、「宿題」の色紙をもらったこと。

養護学校に行っていた時には、誰も近所に知り合いがいなかったのに、小学校に行くようになったら、土日に外に出て、ちょっと道を歩いたら、「あ、「君!」「君とおかーさんが歩いてるー!」等、お友達から辻辻で声をかけてもらって、感動したこと。

小学校での土曜事業に参加する息子と一緒に外出して、途中で先に走り出して、「行方不明」になったら、学校の先生方やPTAの役員のお母さん達が総出で、そこらへんを見回ってくれたこと。

それまでなら、勝手に家から飛び出していなくなったりしたら、私が一人で自転車でそこらへんを探し回り、半時間後に警察に電話して、探してもらったのに、地域でたくさんの目が息子を見守ってくれる、なんて、ウソみたい! とびく、うれしかったこと。

そんなことを書きながら、思い……

⇒⇒⇒ 続きを読む... <http://zz.tc/akkie>



2011 ORIGINAL CALENDAR 「やさしいちきゅうものがたり」

このカレンダーの収益は、障害者とともに働く作業所の活動資金になります。

●11月12月の毎週月・木曜日 14:30～

枚方市駅・御座候前 カレンダー販売・チラシ配布

昨年12月に慌てて週1回ほど、カレンダー販売とチラシ配布しましたが、今年は障害者当事者から、「11月から週2回はしないと!!」と声が上がりしています。

世間の厳しさを感じながら、寒さの中、みんながんばっています。

ぜひ、お近くにお立ち寄りの方に、声をかけてもらったり(買ってもらったり)したら、大変元気が出ます。

●お問い合わせ・申し込みは…

特定非営利活動法人パーソナルサポートひらかた

障害者労働センター

枚方市中宮山戸町 10-12-101

Tel.072-848-0508 Fax.072-848-7920 E-mail pa-so@nifty.com

URL <http://homepage2.nifty.com/parson/>

価格: ¥1000円
送料無料

このカレンダーは奇数月がすぎで下面を切ると、いつも次月と2ヶ月ずつ見えるよう工夫してあります。

イベント・サークル・ボランティア情報

【参加者募集】枚方・地域連携勉強会12月定例会

在宅での看取りについて学ぶ勉強会

在宅での医療・介護に取り組んでおられる方々の出会いの場です。医師・訪問看護・施設関係者・介護サービス従事者・家庭での介護者などどなたでも参加できます。

■日時 12月18日(土) 15時～17時

■場所 在宅ホスピス あおぞら (枚方市駅前)

サンプラザ1号館6階 TEL 072-844-4100

■話題提供者 ナオミ薬局 茅田直美氏

※連絡先090-5167-4600 (医療ソーシャルワーカー 菊地)

御殿山キラ星ハンドベルクワイア

15周年記念コンサート ～ベルと共に平和を祈る～

■2010年12月11日(土)

13:30開場 / 14:00開演

■メセナひらかたホール (京阪枚方市駅北口より徒歩約7分)

※入場無料

チケットは不要です。ご自由に入場ください。

※問い合わせ 072-843-3195 (澤田)

駐車台数が限られていますので、できるだけ公共交通機関を利用してお越しください。

初めてでも、片手でも、誰でもできる カラフル! パワフル! セブ焼体験

■講師 宮川和佳子さん

■12月2日(木) 13:30～

■ひらかたNPOセンター (枚方市木野西町5-1)

■講師プロフィール ポリオのため左手の機能が全廃になるが、持ち前のチャレンジ精神で何にでもトライ。茶道の家に掛け合っ、片手でもできるお点前を開発してもらったという武勇伝の持ち主。



はまってはじけていい気分

ウィル・フェスタ2010

2010年12月18日(土)19日(日)

メセナひらかた 男女共生フロア・ウィル

全体企画

★ウィルdeダンス

12月18日(土) 午後1時30分～

講師 広瀬 麻奈

★ウィル・ファンタジック・ジャズナイト

12月18日(土) 午後6時30分～

国際派女性ジャズシンガー清水ひろみさんによるトーク&コンサート

★映画上映「ジュリー&ジュリア」

12月19日(日) ①午前10時～ ②午後2時～

★ムービー・トーク・タイム 料理に恋して

12月19日(日) 午後12時30分～

公募企画

★発達障害のパートナーとの関係を考える

★エッセイサークル文文

★折り紙の会

★キミ子方式絵画グループ・ウィルグループ

★被災者とともに考えられることからやろう会

★墨雅会 (墨彩画) 等

LIP編集局も参加します♪

★手裏本講座(中綴し冊子編) 12月19日(日) 午後1:00～3:00

LIP編集局&とれぶりんが出版部で培ったノウハウ、すべて教えます!

参加費1000円

【五行歌作品展示】

「作ってみようか、私のウタ!」

五行歌(ごぎょうか)とは、五行に書く短い詩。

字数や季語などの制限はなく、誰にでもすぐ楽しめます。

そんな五行歌を受する仲間たちの作品展示です。

昨年好評を得た投稿コーナーを、今年も設けます。

五行に書けば、それでOK! 誰にでもすぐに作れる五行歌の作品を見て、一緒に作ってみませんか?

■日時: 12月18日(土) 13:00～20:30 19日(日) 10:00～16:00

■場所: メセナひらかた3階 男女共生フロア・ウィル

※参加費無料

♪参加者募集♪ 五行歌ひらかたミニ歌会

毎月一度、月曜10:30～12:30、メセナひらかた三階諸活動室で作品を持ち寄り、自由に語り合っています。(参加費無料。但し、コピー代百円程度要) 参加者大募集中。まずは、ご見学にいらしてください。お問い合わせは⇒090-5893-5635、または、akkie.toyotaka@kud.biglobe.ne.jp (とよたか) まで

守ろう! 暴力から子どもを

CAP(キャップ)おとな向けワークショップ

CAP(キャップ)とは、いじめ・誘拐・虐待・痴漢などの様々な暴力に対して何ができるかを、子ども、保護者、教職員、地域の人々と共に考えるためのプログラムです。今回は、18歳以上の方を対象に、子どもへの暴力の概要やどうしたら被害を防げるのか、子どもを援助するために大人にできること、などについてお伝えします。ご参加、お待ちしております。

■日時 12月18日(土) 午後2時～4時

■会場 メセナ枚方会館 3階 第2会議室

■参加費 800円

■対象 18才以上の方ならどなたでも

■定員 20名(要予約、申し込み順)

★しまもとCAP主催★

・お申込み・お問い合わせ

Tel 075-961-4761

(月・水・金2時～5時) 祝日除く

・上記以外は、藤井 Tel&Fax

186-072-868-0817 (午後9時まで)



ウィルは女も男もいきいきと暮らせる社会づくりをめざす枚方の拠点施設です

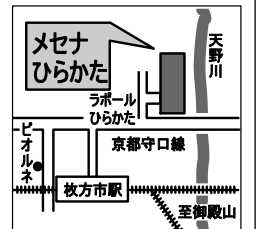
メセナひらかた 男女共生フロア・ウィル

枚方市駅より徒歩約8分

〒573-1191 枚方市新町2-1-5 メセナひらかた会館3階

TEL 072-843-5636 FAX 072-843-5637

開室時間 平日 9:30～21:00 (火曜休室) 土日祝 9:30～17:00

講座・イベント案内は HP でもどうぞ <http://will-hirakata.org>

LIPは、次の場所に置かせていただいています。

枚方市

- ★ 各生涯学習市民センター・図書館・メセナひらかた 3F ウィル・ひらかたNPOセンター
- ★ 枚方市ボランティアセンター [ラポールひらかた内 072-841-0181]
- ★ 北河内ボランティアセンター [磯島茶屋町 20-1-101 072-848-4166]
- ★ 子ども家庭支援センター ファミリーポートひらかた [招提南町 2-50-1 072-850-4400]
- ★ コミュニティーカフェ ラ テール [西禁野 1-3-27 禁野口バス停前 072-848-0418]
- ★ NPO法人 りりあん [長尾元町 6-39-15 lilian@kcat.zaq.ne.jp]
- ★ 婦人洋品店 シヤルム [南楠葉 1丁目 2-16 くずは公民館向かい 072-850-1362]
- ★ 喫茶 Dik Dik [岡本町 8-17 072-846-5377]
- ★ たこやき・おこのみ けんちゃん [大峰南町 7-1 スーパーワカバ内 072-859-4155]
- ★ 街かどデザインハウス 藤阪愛逢 [藤阪元町 2-27-1 072-855-6978]
- ★ 泉屋 楠葉店 [楠葉並木 2-2-2 072-868-3060]
- ★ 身体障害者共同作業所 キッズ枚方コミュニケーションズ [堤町 2-1-103 072-861-6360]
- ★ 京阪総合会計事務所 [西禁野 2-4-17 第5松葉ビル 301 072-805-5252]
- ★ ヘアーサロンかすみ [長尾東町 3-1-4 072-859-1601 (予約優先)]
- ★ ソーイングの店 みなよし [香里ヶ丘 3-11-3-4 072-854-0756]
- ★ 喫茶&アンティークショップ Squirrel (スクワール) [宗谷 1-1-1 072-859-2475]
- ★ 枚方市地域包括支援センター社協こもれび [南楠葉 1-30-1 エクセレントビル 203 号室 072-856-9177]
- ★ 割烹 千鳥 [岡東町 12-13 ひらかたさんふらさ B1F 072-843-8114]
- ★ WAVE34 (ボウリング場) [田口 4-11-8 072-848-0450]
- ★ ヘアースタジオばべば [南楠葉 2丁目 4-3 072-850-9070]
- ★ 枚方市役所 (市民活動課・環境総務課・人権政策室) [大垣内町 2丁目 1-20 072-841-1221]
- ★ (財)枚方市文化国際財団 [岡東町 8-33 市民会館内 072-843-1122]
- ★ 食育ステーションまきの [牧野本町 2丁目 19-2 072-397-2111]
- ★ 社会福祉法人 心愛 心学塾作業所 [大峰元町 1丁目 21-5 072-859-9194]
- ★ 紅茶専門店 VIE [南楠葉 1-1-34 072-856-2355]
- ★ shot bar カボチャノース [牧野下島町 14-22 072-809-7676]
- ★ ボパイ商店 [山之上 2丁目 16-9 072-846-7232]
- ★ NPO法人ハートネット [村野西町 1-27 072-805-4373]
- ★ クッキー工房おれんじはようす [交北 3丁目 3-10 072-856-8378]
- ★ 全労済大阪府本部 共済ショップ枚方 [大垣内町 2-10-4 宮村第三ビル 3F 072-804-5550]
- ★ 健康・福祉プラザ 助さん・たくさん [大峰元町 1-1-1 072-858-8565]
- ★ エステのお店 ジョセフィン・じま [牧野阪 1-23-5 牧野駅前デパート 2F 072-851-8727]
- ★ 陶器食器のお店 a new sprout [堤町 2-14 072-846-9550]
- ★ 雑貨/カフェ ルポ・デ・ミディ [堤町 10-12 072-843-1525]
- ★ マイウェイひらかた ワーク草笛 [藤阪天神町 3-1 072-808-2031]
- ★ ミュージック・ケアハウス「花音」 [川原町 3-1 クラウンビル 4階 072-841-8822]
- ★ たかはま歯科医院 [津田駅前 2丁目 17-1-108 072-896-1180]
- ★ 渦潮ベーカーリー 楠葉店 [町楠葉 1-30-6 072-856-5420]
- ★ 枚方市野外活動センター [穂谷 4550 番地 072-858-0300]
- ★ 社会福祉法人くこみ会「清水園」 [津田 873-2 072-896-1600]
- ★ 輝きプラザ「きらら」 [車塚 1-1-1]
- ★ 三代目たくちゃん ピーコ [牧野阪 2丁目 7-30 080-3785-1728]
- ★ MIKIHOUSE キャラメル [牧野阪 2-9-15-105 072-857-6626]
- ★ 株式会社 丸天酒店 [牧野阪 2-5-23 0120-39-7003]
- ★ NPO法人 パーソナルサポートひらかた [中宮山戸町 10-12-105 072-848-8825]
- ★ 自閉症療育センター Link [岡東町 24-10 アイエス枚方ビル 3階 072-841-2411]
- ★ MogaJogaDining 枚方宿 [堤町 2-15 072-846-3535]
- ★ bar moonshine [宇山町 4-8 072-866-5667]
- ★ (社)福やなぎの里 精神障害者通所授産施設 [ぼびるす [大字尊延寺 2200 072-859-0245]
- ★ ぶらっとホーム・すかまらひかし [藤阪東町 3-1-11 072-859-5005]
- ★ とくふうホーム [大字尊延寺 4592-24 072-858-4058]
- ★ 音楽療法スペース ウッドヴィレッジ [牧野下島町 9-12 070-857-3540]
- ★ Live Space むじやき [新町 1-3-17 2F 京阪キヤズ協会内 072-396-6286]
- ★ みんなでつくる広場「ちよこ」 [楠葉野田 2-30-8 072-856-9439]
- ★ スパイル枚方南 [津田山手 1丁目 24-1 072-808-4126]
- ★ 本とカフェ Benedetta [町楠葉 1-6-25 寺山ビル 2F 080-6115-8133]

その他のところ

- ★ 寝屋川市立市民活動センター
- ★ フレッシュベーカーリー ラッキー [寝屋川市早子町 18-1 072-821-0413]
- ★ 寝屋川市立ふれあいプラザ香里 [寝屋川市香里南之町 19-17 フレスト香里園店 1F 072-835-3335]
- ★ ヘアーサロンおもち [交野市私部 3-17-2 072-891-5024 (予約優先)]
- ★ たこやき屋 中角 [交野市倉治 3丁目 52-1 072-891-4022]
- ★ レストラン ジュリア [交野市私部 3丁目 11-3-2 072-891-2288]
- ★ NPO法人 ゆいむ (結夢) [交野市私部 7丁目 12-58 072-810-7880]
- ★ 作業所クローバー [交野市郡津 5丁目 9-3 072-894-4822]
- ★ えんであら作業所 [交野市天野が原 2丁目 14-20 072-893-4890]
- ★ 小規模通所授産施設 ミルキーウェイ [交野市天野が原 2丁目 14-20]
- ★ 交野市役所 市長公室 [交野市私部 1丁目 1-1]
- ★ きさいち植物園ファンクラブ事務局 [交野市私市 7-19-14 072-894-0840]
- ★ わくわく科学館 [交野市私市 6-10-2 080-3819-7292]
- ★ 龍谷大学 深草学舎ボランティア・NPO活動センター [京都市伏見区塚本町深草 67 075-645-2047]
- ★ むく福祉会 ワークホーム れっつ [綴喜郡宇治田原町貫田 38-1 0774-88-5846]
- ★ 宇治田原社会福祉事務所 [綴喜郡宇治田原町荒木天皇 2 0774-88-2394]
- ★ 福山すこやかセンター内 ボランティア活動センター [福山市三吉南 2-11-22 084-928-1346]
- ★ ベビーフェイスプラネット松井山手 [八幡市欽明台北1 ソフィアモール内 075-982-3271]

移動配布所

- ★ フンバクイナ音楽隊 一歩前出張音楽隊 [funbal@mail.goo.ne.jp 090-6055-8312]

いつも応援ありがとうございます！

LIP 応援団

LIPを継続して発行していくために、LIP 応援団を作りました。一口2000円です。応援団員には以下の特典があります。

★LIP裏表紙に応援団員のお名前掲載！(希望者のみ。匿名も可です)

★LIPの郵送サービスします！

1口で1年間郵送します。

(希望者のみ。複数回数も歓迎です)

■郵便振替 00920-8-120259 (LIP 編集部)

■連絡先: lip@love-dugong.net

LIP 会計報告 (前号以降)

金額(円)	内容
27698	前号から繰り越し
13600	LIPブックレット売上げ
30000	ふれあいファンド
▼1000	ウィルフェスタ出店料
▼3040	郵送代
▼4640	11月号印刷代
62618	計 (次号へ繰り越し)

★ふれあいファンドを受賞しました♪

実はこのところ、LIPは財政難で、「来年1月号を発行できるだろうか?」ということが編集局の会議の議題になっていたのです。そこでいくつか考えた打開策のひとつとして、助成金に応募したところ、メンバーの渾身のプレゼンとLIPの実績が認められて、めでたく受賞できました♪ 3万円の助成金をいただき、一息つくことができました。

もうひとつの打開策、LIPブックレット発刊も、好評のうちの販売部数も増え、現時点で40部程度買っていただいています。予想以上の売れ行きで、しっかり財政にも貢献してくれています。ありがとうございます。

★「作らずにはいられない」シリーズで書いてきた、手製本のやり方がほぼ完成したため、ウィルフェスタにて講座をやりまします。参加者募集中♪ 7ページを参照ください。(w)

表紙イラスト: 平井由恵